



# かけはし

平成30年 3月31日

ふるさと智恵文に誇りをもつ輝く智小っ子を「地域ぐるみ」で育てましょう

## 1年の締めくくりを感謝の気持ちで

校長 川崎 直人

吹く風に春を感じる今日この頃です。

3月16日、智恵文小学校第114回卒業証書授与式がたくさんの方々の参列を賜り挙行できましたことにお礼申し上げます。いつも学校のおきリーダーとして頑張り、活躍してくれた6名の卒業生は堂々と胸を張り、学舎を後に中学校へと巣立っていきました。今、まさに未来に向かって、新しい一歩を踏み出そうとしている前途ある6人に幸多かれと願っています。



また、23日の修了式で、今年度の教育活動をすべて終えました。子どもたちはこの1年、たくさんの方々とかわり、見守られながら心も体も大きくたくましく成長しました。

さて、様々なドラマをたくさん創った平昌オリンピック。日本人選手の活躍もめざましく、選手の躍動する姿に心打たれ、勇気とエネルギーを得た方も多いと思います。オリンピックという舞台で見る姿だけでなく、一人ひとりのこれまでの努力の過程にすばらしく感動します。

ところで、インタビューの際、周りの人々への「感謝」という言葉が、どの選手からも発せられます。自分一人では成し得ない、「支え」「支えられる」など、チームとしての取組や「お世話になった人々への気持ち」を大切に頑張り続けてきた様子が認識できる言葉です。また、自分自身の取組の中で、謙虚に課題を自覚し、その克服に向けてこれからは「頑張りたい」という姿勢や言葉にも学ばれます。心温まる言葉です。

卒業式や修了式でも子どもたちからお父さんやお母さん、先生方や友達に対する感謝の言葉をたくさん聞くことができ、とてもうれしく思いました。私たちはいつでもたくさんの方々に支えられていることを常に心に留めて、「ありがとう」と感謝する気持ちを忘れることなく過ごしていきたいものです。

最後になりますが、今年度の本校に教育にあたり、保護者の皆様、地域の皆様、関係諸機関の方々には、様々な場面でのご支援、ご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

私事ですが、4月から旭川に異動となりました。2年間の智恵文での生活でしたが、保護者や地域の皆様の支えられ、毎日子どもたちと楽しく有意義に過ごすことができました。本当にありがとうございました。智恵文小学校の益々の発展を心より祈念しております。